認定こども園

つくも保育園だより

令和5年3月

つくも保育園
〒990－0051　山形市銅町2－19－1　☎622－7623
http://www/yamagatashishakyo.or.jp/

今年度も残すところ僅かとなり、1年の締めくくりとなる3月を迎えます。1年を振り返ると「あんなことがあったな」「こんなことがあったな」と、子どもたちとの思い出が昨日のことのように思い出されます。感染対策を施しながらの行事の開催、保育園の閉鎖や時短保育へのご協力など保護者の皆様のご協力があってこそ、この1年間を無事に過ごすことが出来ました。改めて感謝申し上げます。

子どもたちの就学や進級に向けての喜びや不安にしっかりと寄り添いながら、これからの一日一日を大切に過ごし、残りの日々も笑顔で過ごしていきたいと思います。保護者の皆様も、お子さんの成長した姿に喜びながらも不安になることがあるかと思います。そんな時は、いつでも気軽にお声がけくださいね。

園長　高橋　梢

おしらせ

✿マスク着用の考え方の見直しについて

令和5年3月13日以降の取り扱いに関しまして、後日書面にまとめてお知らせさせていただきます。

✿3月27日（月）から、新年度の準備を行います。詳細は後日クラスのお便りでお知らせします。それに伴い3月24日（金）はお布団の持ち帰りなど荷物も多くなると思われますので、どうぞよろしくお願いいたします。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
					ひなまつり きりんらんど	大掃除
5	6	7	8	9	10	11
	身体測定				布団持ち帰り 延長保育〆切	
12	13	14	15	16	17	18
			災害訓練			
19	20	21	22	23	24	25
修了式		春分の日			おわかれ会 布団持ち帰り 18:00までの保育	
26	27	28	29	30	31	
	保育料…給食費 講座振替日				入園式準備のため 18:00までの保育	

新年度準備のため

＜4月の予定＞
- ☆　1日（土）　令和5年度入園　※入園式のため土曜保育は12:00までとなります。
- ☆　保護者会総会につきましては、詳細が決まりしだいお知らせします。

保護者会より

今年度も残りわずかとなり、春の訪れがそっと子どもたちの修了や進級を後押ししてくれてい るように感じます。

さて、ここ数年に渡って続いたコロナウイルス感染拡大もある程度落ち着き始めそれまで当たり前だった日常を少しずつ取り戻してきました。本年度の活動においては行動制限等が緩和されたこともあり、完全ではありませんが平時の活動に近づけたと思います。

保護者の皆様、つくも保育園のご尽力大変ありがとうございました。新年度は、今年度以上に子どもたちの楽しい声が聞こえてくるつくも保育園になってほしと思います。

1年間、ご協力を賜りまして大変ありがとうございました

つくも保育園保護者会
会長　鈴木　亮

きりんらんど　～感謝をこめて～

これまでたくさん遊んだり、一緒に過ごしてきたりす組さん、うさぎ組さん、そしてぱんだ組さんに感謝の気持ちをこめて、年長児きりん組の子どもたちがお楽しみのイベントを2／28（火）※開催済み、3／3（金）開催します。当日は、アトラクション「深海トンネル」やお店屋さんごっこ。たくさんの作戦会議を重ねて、手作りでおもてなします。きりん組さんと一緒に楽しみましょう❣なお、ひよこ組さん、はと組さんには後日、きりん組さんと交流しながらプレゼントを渡す予定です。

ほし

先月は新しいお友達が加わり、ほしグループは13名になりました。今月も新しいお友達が加わり、さらに賑やかになることと思います。2月は雪や小麦粉粘土、新聞紙等、様々な素材に触れて遊びました。最初は「これはなんだろう」と不思議そうにしていたり、「こわいよ～」と触りたがらなかったりする姿もありましたが、保育者と繰り返し遊ぶうちに、徐々に慣れて楽しめるようになりました。じっくり感触を楽しむ表情は、まさに「研究者」のようです。

今月は、ほしグループで過ごす最後の一ヶ月となります。自我が強くなり、様々な気持ちを喃語や仕草、言葉で表現してくれるようになった子ども達です。一人一人の様々な思いを丁寧に受け止めながら、保育者や友達と過ごす楽しさや心地良さを感じられるよう仲立ちしていきたいと思います。

つき

先月は、貴重な雪が積もった日には1歳児のお友達がスキーウェアーを着て雪遊びを楽しみました。最初はドキドキしていた子も、慣れてくるとスコップで雪をザクザク！カップに入れてかき氷を作ったり、そりに乗って保育者やお友達にひぱってもらったりして楽しむことができました。室内では、1歳児が消防士やウルトラマンなどになりきる姿があり、コスチュームや小道具などを準備してみると、イメージもふくらみ、なりきって保育者とやりとりをしたり、0歳児もその姿を見て真似して同じことをして楽しむ姿が見られました。はと、ひよことして過ごす時間も日に日に増えていき、友達との関わりもこれまでよりぐっと増えてきていて嬉しく思っています。

いよいよ進級が近づいてきました。一人一人の育ちに寄り添いながら、安心して進級できるようにしていきたいと思います。また天気の良い日には外へお散歩に出かけて、小さな春探しも楽しんでいきたいと思います。

おひさま

雪が少なかったこの冬、数少ない雪遊びでしたが、雪だるまを保育者と一緒に作ろうとしたり、雪玉を投げたり、雪の感触を確かめたり…と雪に親しみ遊びました。戸外に出る際は、スキーウエアを自分で着てみようとする姿も見られ、できないところは「せんせいやって！」と保育者のもとに来て手伝ってもらいながら着ていました。身の回りのいろいろなことを自分でしようという気持ちが芽生え、保育者に手伝ってもらいながらも少しづつ自分でできるようになったことを保育者と一緒に喜んでいます。

今月はりす組のお部屋で遊ぶ時間を設けながら、お部屋に慣れ安心して進級していけるよう援助していきたいと思います。

り

今年は、年明けより雪が降り積もったこともあり、雪遊びを存分に楽しむことが出来ました。準備や片付けも繰り返し行なううちにどんどん上手になっていき、自分でしようと頑張る姿が多く見られるようになりました。また、内ズックを履いて遊んだり、布パンツで過ごせるようになったり、以上児用のトイレに行ったり、進級に向けて色々なことに挑戦し、自信へと繋がっている子ども達。「もうすぐ、うさぎ組さんになるんだよね」と、進級を楽しみにする言葉も聞かれます。今月は、子ども達の意欲や進級への期待を大切にしながら、生活面の見直しをし、一人一人の自信へと繋げていきたいと思います。遊びの面でも友達との関わりがグンと増え、やりとりをしながら一緒に遊ぶことを楽しんでいます。“お友達と遊ぶの、楽しい！”という気持ちがどんどん膨らんでいくよう援助をしながら、進級までの一か月、楽しい思い出をたくさん作っていきたいと思います。

うさぎ

2月も晴れた日には園庭やあかしや公園へ雪遊びへ行き,そりすべり、雪だるまづくり、雪合戦など冬ならではの遊びをたくさん楽しむことができました。雪遊びへ行くときにはぱんだ組さんに手をつないでもらって出かけたり、りす組さんをリードして連れて行ったり、異年齢児とも喜んで関わろうとする姿もあり微笑ましく感じます。また、スキーウェアに足を通したり、チャックを閉めたり、着脱がスムーズになってきました。「もうすぐぱんだ組さんになるから自分でするんだよ！」「お兄ちゃんになるからひとりでできたよ！」など進級を心待ちにしている姿も見られます。身の回りのことを自分でやろうとしたり、丁寧にしようとしたりする姿を褒めながら進級に向けていろんなことに自信を持って楽しく元気に過ごしていきたいと思います。

ぱんだ

先月は雪がたくさん積もり、存分に雪遊びを楽しむことができました。そりすべりの約束を守りながらも、お友達と滑り方を工夫したり、スリルを面白がったりしながら、この季節ならではの遊びを楽しみました。また、お部屋で見つけた雪の結晶の絵本にも興味を持ち、虫眼鏡でじっくりと観察したり、見つけた氷を触ったりしながら、自然への興味を深める姿もありました。“なんだろう？”“不思議だな”そんな気持ちを大切にしながら、春へと移り変わっていく季節もみんなで楽しんでいきたいと思います。

うさぎ組さんと公園に雪遊びに行ったり、室内遊びを一緒に楽しんだりと、自分達よりも小さいお友達と一緒に遊んだ時には、遊びを優しくリードしてくれたり、「大丈夫？」と声をかけてくれたりと、思いやりを持って接する姿もありました。大好きなきりん組さんとはもうすぐお別れだけど、今度は自分たちがきりん組！と進級への期待もムクムク膨らんでいるようです。きりん組さんへの感謝の気持ちを届けられるように、みんなで相談しながらおわかれ会の準備もしていきたいと思います。

きりん

先月は朝日少年自然の家へ、チューブ滑りをしに行ってきました。寒かったのですが、子ども達は笑顔で楽しい時間を過ごしてきました。行事が終わるごとにいい思い出が増えていきます。 修了まであと1カ月となりました。今までお世話になった先生方、お友達、小さい組のお友達、お父さん・お母さんにどんな形で「ありがとう」の気持ちを伝えようか？と、子ども達と一緒に考えているところです。

修了式に向けて、歌の練習や掛け合いの言葉の練習をがんばっています。「かっこいい姿で、私たちの式を作り上げたい」という気持ちを胸に、当日は一人一人が輝く姿を披露できたらと思います。嬉しい気持ちもちょっぴり寂しい気持ちも受け止めて、みんなでこんなに大きくなったねと感じられる1カ月にしていきたいです。